

～生産者、事業者、行政の三者による農薬や有機栽培に関する情報・意見交換～

食のリスクコミュニケーション『オーガニック？農薬？』開催

日時：2月13日（水）9：30～12：00（受付開始9：00～）

会場：コープデリ商品検査センター（埼玉県さいたま市）

コープデリ生活協同組合連合会（略称：コープデリ連合会、本部：埼玉県さいたま市、理事長：土屋 敏夫、会員生協：関東信越の7生協）は、2月13日（水）、生産者、行政を交えて、農薬や有機栽培に関する取り組みについての紹介、意見交換を行う食のリスクコミュニケーション※『オーガニック？農薬？』を、コープデリ商品検査センター（埼玉県さいたま市）にて開催いたします。

※リスクコミュニケーションとは、リスク分析の全過程において、リスク評価者、リスク管理者、消費者、事業者、研究者、その他の関係者の間で、情報および意見を相互に交換することです。

■食のリスクコミュニケーション『オーガニック？農薬？』開催概要

日時：2月13日（水）9：30～12：00（受付開始 9：00～）

会場：コープデリ商品検査センター（住所：埼玉県さいたま市北区吉野町2-1417）

パネリスト：埼玉産直センター 福島 政治 様、株式会社プレマ 飯野 晃子 様
埼玉県保健医療部食品安全課 鈴木 勝利 様
コープデリ連合会 生鮮調達農産部 飯田 一隆
コープデリ連合会 品質保証執行役員 種瀬 亮

参加対象：一般消費者、組合員

内容：①情報提供（農薬管理、オーガニックの取り組みの紹介）

- 1) 生産現場での取り組み（埼玉産直センター 福島 政治 様）
- 2) 生産現場での取り組み（株式会社プレマ 飯野 晃子 様）
- 3) 行政の取り組み（埼玉県保健医療部食品安全課 鈴木 勝利 様）
- 4) 事業者の取り組み「オーガニック商品、産地・GAP点検と残留農薬検査」
（コープデリ連合会 生鮮調達農産部 飯田 一隆）

②産直商品の試食 ③パネルディスカッション、質疑応答



『SDGs』の目標12 持続可能な消費と生産のパターンを確保する
に貢献します

《コープデリ生活協同組合連合会 概要》

【住所】埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13 【総事業高】5,428億円（会員生協計・2017年度）
【理事長】土屋 敏夫（つちや としお） 【ホームページ】<http://www.coopnet.jp/>
【組合員数】484万人（2019年1月20日現在）
【会員生協】コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、
コープにいがた、コープクルコ